

もっと市民に愛される病院に！

市立長浜病院 地域医療連携だより

令和7年4月1日号

No.241

理念
地域住民の健康を守るため、
「人中心の医療」を発展させ、
地域完結型の医療を推進します。

市立長浜病院
地域医療連携室

〒526-8580 長浜市大成亥町 313 番地
TEL : 0749-68-2300
FAX : 0749-65-2730
http://www.nagahama-hp.jp/



救急告示病院
日本医療機能評価機構認定病院
地域がん診療連携拠点病院
がんゲノム医療連携病院
厚生労働省臨床研修指定病院
地域医療支援病院

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当院の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。4月の外来診察担当医師表を別添資料でお届けいたしますので、ご査収ください。 敬白

令和7年度のはじめにあたり

院長 高折 恭一

湖北地域医療機関の皆さまには、日頃から市立長浜病院の運営にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。令和7年度も、地域の皆さまとの連携を深めることにより、地域医療支援病院の役割をしっかりと果たして行きたいと存じます。

さて、当院は「地域がん診療連携拠点病院」であり、長浜赤十字病院・彦根市立病院・長浜市立湖北病院等の皆さまと連携して、がん診療を地域の患者さんに提供しています。特に湖北地域は、滋賀医科大学附属病院や京都大学医学部附属病院などの特定機能病院へは、地理的に通院が困難なこともあり、急性期治療完結率は非常に高く、約90%です。このような背景から、市立長浜病院は「地域完結型医療の推進」を理念としており、最先端のがん診療と高度医療を提供する使命があると考えています。地域の先生方からは、これらの治療が必要な患者さんを非常に多くご紹介いただいております。院内は活気に満ちあふれております。この場を借りまして、厚く御礼を申し上げます。

厚生労働省の人口動態統計の概要（令和5年）によれば、主な死因の中で最も多いのは悪性新生物（がん）で24.3%、次に多いのが心疾患（高血圧を除く）で14.7%となっています。高齢者では、心疾患の割合がさらに増加していきます。高齢化の進んでいる湖北地域においては、心疾患治療の需要が高いため、当院は循環器診療の基幹病院としての役割を果たすべく努力してまいりました。地域の先生方のご協力のおかげで、昨年はNewsweek 誌が発表したアジア・太平洋地域の病院ランキングにおいて、循環器部門（Cardiology）で“Best Specialized Hospitals Asia-Pacific”（日本国内21位）に選ばれることができました。令和7年度も、引き続き、ご支援をいただければ幸いです。

がん治療においては、最先端のがんゲノム医療を提供するために、高度の検査室機能を担保する国際基準 ISO15189 が必須となります。滋賀県内では滋賀医科大学附属病院と市立長浜病院が ISO15189 の認定を受けており、当院は「がんゲノム医療連携病院」にも指定されています。令和7年度には新たに「腫瘍内科」を設置し、がん化学療法をさらに推進いたします。また、高度放射線治療を提供する滋賀県北部で唯一の施設でもあり、高い局所制御効果を発揮するIMRT（強度変調放射線療法）、前立腺癌に有用なVMAT（強度変調回転放射線療法）、肺癌に対する迎撃照射を実施しています。令和7年度は、放射線治療科のスタッフをさらに増強し、地域連携を通じて、より多くの患者さんに高精度放射線治療を提供したいと考えていますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

昨年以来の急激な物価上昇と人事院勧告による人件費上昇により、全国の公立病院は経営が厳しくなっており、当院も赤字が拡大せざるを得ない状況です。市立長浜病院は、がん・心疾患等に対する高度の医療を必要とする患者さんにとっては「最後の砦」です。現在の厳しい経営環境においても、湖北地域の患者さんの「最後の砦」としての役割と機能を堅持するべく、経営改善に取り組んで参りますので、今後とも地域の医療機関の皆さまには、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



医師の異動（4月）

■着任（令和7年4月1日付）

腫瘍内科部長	たけじ 竹治	さとる 智
外科部長	おくむら 奥村	こういち 公一
皮膚科部長	さいとう 齋藤	たくや 卓也
放射線科（治療部門）部長	あしだ 芦田	りょう 良
整形外科医長	くぼ 久保	ひろかず 田宏和
眼科医長	かめい 亀井	たくろう 拓郎
心臓血管外科副医長	まつばやし 松林	ゆうじ 優児
麻酔科副医長	こうの 河野	ただあき 匡暁
呼吸器内科	よしむら 吉村	さいき 才気
呼吸器内科	たなか 田中	れお 伶於

よろしくお願い申し上げます。

放射線科（診断部門）	たにむら 谷村	けんた 賢太
リウマチ膠原病科	ふくもり 福森	きょうすけ 強介
脳神経外科嘱託医	つつい 筒井	たけよし 偉宝
臨床研修医	うえの 上野	ふさやす 滋叶
臨床研修医	おだ 小田	りんたろう 麟太郎
臨床研修医	しまだ 島田	かずなり 一成
臨床研修医	たかす 高須	ゆうじ 祐治
臨床研修医	たにぐち 谷口	だいすけ 大助
臨床研修医	なかむら 中村	りょうた 亮太



■退職（令和7年3月31日付）

お世話になりました。

顧問兼外科嘱託医	神田 雄史
呼吸器内科部長	中川 雅登
呼吸器内科部長	上林 憲司
外科部長	横山 大受
心臓血管外科部長	許 徹一
麻酔科医長	竹内 慎弥
放射線科（診断部門）	澤田 克也



脳神経外科嘱託医	中嶋 広太
産婦人科嘱託医	久田 純江
臨床研修医	大西 航平
臨床研修医	小笠原 究
臨床研修医	金井 克行
臨床研修医	廣田 涼也
臨床研修医	篠原 三奈

3月9日、世界腎臓デー市民公開講座を開催

3月9日（日）に世界腎臓デー市民公開講座を開催しました。当日はお天気にも恵まれ、定員を超える多くの方が参加してくださいました。

今回は4人の講師にご講演いただき、慢性腎臓病のことや腎臓を守るためにできること、健診の大切さ、気軽にできる体操や減塩レシピなどを教えていただきました。参加者の皆さまがメモを取りながら熱心に話を聞かれている姿が印象的で、市民の皆さまの健康への関心の高さを改めて感じました。

長浜市健康推進課と米原市健康づくり課のご協力により健康測定コーナーを開設いただき、希望者に血圧測定と野菜の推定摂取量測定（ベジチェック）が行われました。

定期的な健診、適度な運動や減塩、野菜摂取など、みんなで健康づくりに取り組みたいものです。



もっと市民に愛される病院へ

編集後記にかえて

当院は経営状況が極めて厳しい局面にあり、市民の皆様への安定した医療サービスの提供とともに地域医療を維持し、そして病院再編に対応するため経営改善を加速することが不可欠です。この4月、多岐にわたる課題を全職員が真摯に受け止め、職員一人ひとりが専門性と能力を最大限に発揮し組織全体の総合力を高めることで、未来を切り開いていくことをめざしてまいります。「もっと市民に愛される病院へ」地域の皆様のご理解、ご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。地域医療支援病院の認可にあたり、卓越した指導力をもってご尽力いただいた神田顧問（前院長）が3月末日をもって退職されました。心より感謝申し上げます。